

五、論文口頭発表大綱⑦

接尾語「～にくい」と「～づらい」 ——ラジオ番組のポッドキャストを例として—— 南台科技大学助理教授 神作 晋一

1. はじめに

01 この状況なら話をするのも、し {にくい/づらい} ですね。(作例)

形容詞型接尾語「～にくい」「～づらい」(2級¹)は、動詞の連用形(ます形)に接続し、複合語の後項要素として働き、その動作の容易さ/困難さ等を表すようになったものであるが、この両者の選択や使い分けが問題となっている。

歴史的にも²規範意識も「～にくい」にあるが、「～づらい」も多く見えている。また近世～近代語の調査³では、「～づらい」の使用が「会話文」→「地の文」に波及し、上方語からという指摘がある。意味用法の面では、動詞の分類による観点からの分析やコーパスを用いたもの⁴などもあるが、位相や状況、場面など、まだ調査・分析の余地があるのが現状である。

筆者は以前「～にくい」「～づらい」について、スポーツ新聞のwebsiteの用例(神作晋一(2006))やプロ野球実況中継の例(神作晋一(2010))、『こち亀』の例(神作晋一(2011))で検討した。概ね「～にくい」が優勢であるが、「～づらい」も同じ条件のもとで一定の数が出現し、また個人差や場面などの特徴があることなどを見出した。

ところで昨今、現在PCや携帯音楽用プレイヤーの発達にともない、ポッドキャストのコンテンツに注目が集まっている。ポッドキャストはインターネット環境やソフトなどが整っていれば、海外でも聞くことができる。コンテンツの一つでもあるラジオ番組は、不特定多数に向けた話ことばで、パーソナリティの個人差などの特徴が出やすい言語資料と考えられる。

そこで、本研究では、用例01のような接尾語「～にくい」「～づらい」について、ラジオの「ポッドキャスト」の例を取り上げ、①ポッドキャストの例の特徴②先行研究とのちがいなどの観点を入れ、調査・分析・考察することを目的とする。

2. 先行研究

2.1. 「～づらい」への違和感・抵抗感

「～にくい」「～づらい」の2つの語については、山田俊雄(1999)、高島俊男(2007)、国広哲弥(2010)などに「～づらい」への違和感・抵抗感⁵を示すものがある。たとえば、

¹ 『日本語能力試験出題基準 改訂版』凡人社 2002年 ※2001年改定に基づくもの。

² 『日本国語大辞典 第二版』では、「～にくい」の初出例が「竹取物語(9C末-10C初)」、「～づらい」の初出は「滑稽本・浮世風呂(1809-13)」となっている。

³ 申鉉竣(2003) pp188~192 『雑兵物語』や『浮世風呂』の上方女の台詞を紹介。

⁴ 金城克哉(2011)

⁵ なお、3者とも、言語や時代の変化というのは認めている。

山田氏は、本来この種の言い方は、「読みにくい」「見にくい」などのはずであり、「読みづらい」「見づらい」などの言い方にかなりの違和感を覚えているとしている。

2.2. 「～にくい」「～づらい」と「～がたい」の使い分け

「～にくい」が先行し、後発の「～づらい」が増えているとされるが、その使い分けはどのように分析されているだろうか。

森田良行 (1996)、飛田良文・浅田秀子 (1991)、高島俊男 (2007)、三上望 (2004)⁶では、意志動詞や無意志動詞の別、困難な動作の原因（「～にくい」は対象、「～づらい」は主体）などから違いを述べている。

黄其正 (2004) は、「～にくい」「～づらい」「～がたい」を形容詞型接尾辞で同じ語彙概念構造を持つものとし、「困難さ」を「状況レベルの困難さ」と「認知レベルの困難さ」に分けている。前者は「～にくい」でしか表現できないが、後者は三者が入れ替え可能であり、後者の困難さの原因は、接辞のつく動詞の動作主自身にあるというのが適当であると述べている。

以上、これまで述べた先行研究の事柄をまとめてみると、表1のようになる。

表1 「～にくい」「～づらい」「～がたい」の使い分け

語彙的側面			文脈的側面		
形容詞の連用形 に接続	意志動詞	無意志動詞・自 然現象	状況レベルの困難 さ/事物の性質・ 無意志性	認知レベルの困難さ	実現の困難さ
				困難さの原因	
「～にくい」	○	○	○	対象・経験者の外側	×
「～づらい」	○	×	×	主体・経験者（動詞 の動作主）	×
「～がたい」	○	×	×	対象・経験者の外側	○

そして、どちらでも使える（置き換え可能）な場合、「～にくい」と「～づらい」がそれぞれ選ばれやすい理由があるのだろうかという問題もある。

以上を踏まえた上で、実際の用例について分析してゆくこととする。

3. 調査対象・手順

3.1. 調査対象と考え方

今回は「学研 StudyTime ますおかちゃんねる」のポッドキャスト版「ますおか「裏」ちゃんねる」⁸（2006年12月9日～2011年9月26日⁹の配信、全435エピソード（回）、合

⁶ また「～づらい」が、一部の非対格動詞とは結合できないことを指摘し、自動詞の主語名詞句が自発的に出現・作用する特質（内在的コントロール）をもつ場合に、「～づらい」と共起できることを示し、その理由を自発、否定、可能の連続性と「～づらい」の語源の意味から説明している。

⁷ ここでは LCS: [[語基] y BE AT- [困難] z] のように規定されている。

⁸ ラジオ番組用に収録したもので、内容や分量から、放送できなかったものを編集している。

計約 57 時間 30 分) の内容を取り上げる。

出演者は以下の通り。両氏とも大阪出身で 40 歳前後の男性である。(以下敬称略)

増田英彦 (1970 年 2 月 9 日生) 大阪府守口市出身。ボケ、ネタ作り担当。

岡田圭若 (1968 年 11 月 17 日生) 大阪府大阪市中央区出身。ツッコミ担当。

今回取り上げたのは、若年層を主なターゲットにしたラジオのような話しことばでの傾向、また、先行研究で述べられた「～づらい」の西日本からの波及ということを検討する、などの理由があるからである。

3. 2. 手順

①3. 1. の資料から、次の語を検索・抽出する。

「～にくい」「～づらい」の各語とその前後の文脈

②前後の語について分類する。

①上接語・動詞別¹⁰ (主語や目的語) ②話者別、③会話体 (普通体と丁寧体)

4. 調査結果・分析・考察

4. 1. 概況

ここでは、これまで述べてきた手順によって得られたポッドキャスト (ますおか「裏」ちゃんねる) の例を紹介したい。表 2 は今回調査した 435 エピソードの出現集

表 2 各形式・話者別の出現数

話者	にくい	づらい	がたい	合計
岡田	31	1	1	33
増田	53	5		58
投稿	5	4		9
合計	89	1	1	100

を集計したものである。それぞれ形式と話者別 (増田、岡田、投稿者¹¹) に分けた。

これをみると、「～にくい」と「～づらい」の割合は、圧倒的大多数が「～にくい」となっている。増田、岡田とも同じ傾向である。

そして、表 3 は形式 (活用など) のバリエーションである。やはり「～にくい…」「～づらい…」の形が一番多いが、いわゆる形容詞の連用形「～く…」の形もいくつか見られた。「～さ」の例はなかった。

「～にくい」の例は以下のようなものである。

02 2011-0124-1:オネエ系の方が、恋人はできにくいかも
わからんなあ(増田)

※大学生の恋愛について

03 2011-0210-1:ラジオでわかりにくいんですがね(岡田)

※プロ野球オリックスバファローズの新ユニフォームを説明しようとして

04 2007-1126-1:女性のあつちはちょっと收拾付けにくいですよ

表 3 語形別の出現数

	にくい	づらい	がたい	合計
～い	82	9	1	92
～く	4(3)*	1		5
～かった	2			2
その他	1**			1
合計	89	10	1	100
* () 内はウ音便形の内数				
**～にくそう				

⁹ 2007 年 3 月までは「ますだおかだのオールナイトニッポン」のものである。

¹⁰ コーナーの説明文で定型化しているもの「「なかなか覚えにくい世界の首都をダジャレで覚えようというコーナーです。」は除いた。

¹¹ 投稿者のものは年齢、性別、出身などを特定するのが難しいため、参考として一括して提示した。

※男性の浮気に対して女性の浮気はということ。

また、

05 2007-0807-1:あれ、ピッチャー投げにくくないかな (増田)

のようにウ音便となる例が3例あった。これは話者の出身(大阪)に関係があろう。なお、「にくい」のアクセントは音便形に限らず、○●●のように平板型ではなく、●○○と頭高型となることがあった。

一方「～づらい」も見えているが、10例のうち4例は投稿者のものであった。また増田の「～づらい」の例は、03、04のように

06 2010-0712-1:うどんという、この、テレビではわかりづらい味というものを極めるっていうのは… ※高田延彦のことについて述べたあるテレビ番組スタッフの言葉として「引用」

07 2010-0624-1:「昨日、大阪の番組で、アッコにおまかせで、しゃべりづらかったやろ」

※事務所の先輩、堀ちえみからの電話(離婚したこと)話の引用
のがあり、またある一連の話の中(08~10)で

08 2007-0223-1:ラジオ番組なのに声が聞きづらいと不評を買っている天龍源一郎のポッドキャスト(投稿)

という投稿者のネタがあり、増田の「アシスタントは阿修羅原かな」に対して

09 2007-0223-2:聞きづらい…(岡田)

10 2007-0223-3:二人とも聞きづらいよ(増田)

4.2. 上接語(動詞)

ここでは、「～にくい」「～づらい」に上接する動詞について検討したい。表4で上接語の動詞別に共通部分と相違部分を示してみた。今回の調査結果ではそもそも圧倒的に「～にくい」の方が多く、「～にくい」と「～づらい」それぞれの動詞どちらにも使われている動詞は3種(わかる、聞き取る、おす(押))だけであった。

表4 「～にくい」と「～づらい」 共通部分と相違 出現数順>50 音順で表示

「～にくい」		「～づらい」	
こちらにしかないもの	共通するもの	こちらにしかないもの	
おぼえる(15)/いう(11)/漢語する(7)/なる(鳴)・みる・する・つっこむ(3)/つかむ・なげる・わる(2)/あるく・いく・いじる・うごく・うたう・おもう・おれる・ことわる・しぬ・たく・つける・つたわる・できる・ぬぐ・のる・はいる・やる(1)	わかる(17)/聞き取る(3)/おす(1)	おす・聞き取る・わかる(1)	きく(3)/しゃべる(2)/よぶ・わかる(1)

※なお、太字で下線は互いとくらべて多いものを表している。

それでも圧倒的に「～にくい」が多い。たとえば、「わかり {にくい/づらい}」は17例と1例（前掲06）である。

11 2007-0423-1: あまり分かりにくいんですよ (増田) *あまりわかりにくい*

※ミュージカル「美女と野獣」の展開について *なにかい、にくい*

12 2011-0523-1: ちょっとラジオ、分かりにくいですけど (岡田)

※プロ野球選手とお笑い芸人の似ているのを募集する企画を始めることについて

13 2010-0128-1: 全然わかりにくいわ (岡田)

※猪木とマサ斎藤の巖流島決戦を説明した時の増田のたとえ話に対して
そして、「聞き取る」(14~17)と「おす(押)」(18~19)は以下の通り。

14 2010-0906-1: 「天龍源一郎の聞き取りにくい話」(投稿)

※「人志松本のすべらない話」のパロディ

15 2010-0726-1: 今日アメトークに行って「言っていることが聞き取りにくい芸人」をプロデュースしてきました (投稿) ※天龍源一郎の声について

16 2007-0316-1: ちょっとね、声が、聞き取りづらいかもしれませんけれど (増田)

※風邪を引いて

17 2011-0704-1: 声が聞き取りにくいわね (増田) ※女優「桃井かおり」のまねで

18 2010-0920-2: 押しにくいでしょう (増田)

※「F」キーが柔らかいときに(ウクライナの首都キーエフの覚え方にちなんで)

19 2010-0802-1: 短く持ったらボタン押しづらいなあ (投稿)

※巨人・大道選手のネタ(いつもバットを短く持っているので)

このうち14、15、19はリスナーからの投稿であり、16、17、18が増田の発話であるが、そう考えると、増田の「～づらい」は16だけということになる。「聞きづらい」(前掲08~10)はリスナーの投稿からの流れで出ているが、あるいは「聞き取り～」や「聞き～」については(前の発言に関係なく)「～づらい」になる可能性もあるが…。

「～づらい」だけのものは「しゃべり {にくい/づらい}」があるが「～づらい」は話題の人物の発話の引用(前掲07)と次の20となる。「呼びづらい」21と「別れづらい」22も読者投稿である。

20 2007-0604-2: しゃべりづらい (増田)

※番組で(テレビにむかって)一番左の立ち位置に来ると

21 2007-0323-2: 最近、古谷一行さんを「一行さん」と呼びづらいであろう芸能人をほめてやる (投稿) ※「どんだけ～」などで有名になったIKKO *呼びづらい*

22 2011-0117-1: 別れづらいなあ (投稿) ※浜崎あゆみの結婚報道を見た人のつぶやき

このように考えていくと、「～づらい」はリスナーの投稿、あるいはそれに引きずられた形でのものか、話題の人物の引用という要因がほとんどで、増田、岡田自身から「～づらい」が現れることはごく少数といえる。

4.3. 会話体（普通体・丁寧体）

表5は会話体別の出現数を示したものである。これを見ると、「～にくい」はどちらにも多く現れているが、「～づらい」は普通体の方に多く出ている。ただし、リスナー投稿のネタのものが多く、言い切りになりやすいこ

表5 会話体別の出現数

	にくい	づらい	がたい	合計
丁寧体	38	1		39
普通体	51	9	1	61
合計	89	1	1	100

とを考えると、必ずしも通常の話ことばと同じようには扱えないが、普通体に「～づらい」が出る傾向が少しあるということはいえるだろう。

4.4. その他

「～にくい」が繰り返し出現する例として次のような二つがある。

○増田が、「恋のから騒ぎ」に出演の大矢恵を説明しようとして、「おおや」はプロレスラーの「大矢」の「おおや」といったことについて

23 2007-1119-1: 分かりにくいです (岡田)

↓ 増田がまた「元新日の大矢で」

24 2007-1119-2: 分かりにくいです (岡田)

↓ 更に繰り返し

25 2007-1119-3: 分かりにくいです (岡田)

○NHKのど自慢で「あみん」の「待つわ」を歌うグループがよく出ることにについて

26 2007-0330-1: コンカコンカ鳴りにくい曲や (増田) ※合格にはならないということ

↓ 増田に確認

27 2007-0330-2: 鳴りにくいんですか (岡田)

↓ 増田の話を聞いて同調して

28 2007-0330-3: 鳴りにくいです (岡田)

やはり同じ話題で同じ表現となると繰り返されるということである。こういう時は別の表現が入ることはないだろうと考えられる。

5. まとめ

以上、本研究では、接尾語「～にくい」「～づらい」の動向について、「ますおか『裏』ちゃんねる」の例をもとに分析・考察してみた。その結果と見通しをまとめると次のようになる。

1. 「～にくい」と「～づらい」は、「～にくい」の方が圧倒的に多く、パーソナリティのますだおかだ両氏は基本的に「～にくい」専用であるということがいえる。

2. 「～づらい」については投稿者のもの、あるいは話題の人物の発言の引用などがほとんどであった。またどちらかと言えば普通体に現れやすいという傾向があった。

紙幅や時間の関係で触れられなかったものもあった。動詞の分類についてはまだ不十分で考察の余地があるかと思う。今後は、他のラジオ番組の例を調べ、さらに話者や場面

関西的
言い方
アクセント

の特徴を探っていくことなど、不十分だったものも含め今後の課題としたい。

【主要参考文献】

- 神作晋一 (2006) 「形容詞型接尾語「～にくい」「～づらい」の動向——スポーツ紙のウェブサイトから——」『国語研究 (國学院大学)』69
- 神作晋一 (2010) 「形容詞型接尾語「～にくい」「～づらい」の動向——プロ野球実況中継の例について——」第273回：近代語研究会 (研討會論文)
- 神作晋一 (2011) 「接尾語「～にくい」「～づらい」の動向——『こち亀』コミックスを例に——」第269回台湾日本語文学會 (台湾・文藻外語学院) (研討會論文)
- 金城克哉 (2011) 「コーパス分析に基づく「～にくい」・「～づらい」表現の研究」『琉球大学留学生センター紀要』8 2011-3 pp.19-36
- 国広哲弥 (2010) 『『しにくい』と『しづらい』』『本』2010-2 講談社 p33-35
- 黄其正 (2004) 『現代日本語の接尾辞研究』 溪水社
- 国立国語研究所 (1972) 「動詞の意味・用法の記述的研究」(国立国語研究所報告 43)
- 申鉉竣 (2003) 『近代日本語における可能表現の動向に関する研究』 絢文社
- 高島俊男 (2007) 「～にくい」と「づらい」『文藝春秋』85-1 (2007-1) pp. 86-88
- 飛田良文・浅田秀子 (1991) 『現代形容詞用法辞典』 東京堂出版
- 三上望 (2004) 「「～づらい」について——自発と否定、可能の連続性——」『日本語の分析と言語類型——柴谷方良教授還暦記念論文集——』 くろしお出版
- 森田良行 (1996) 『基礎日本語辞典』 角川書店
- 山田俊雄 (1999) 『ことば散策』 (岩波新書) 岩波書店

参考サイト

ますおか「裏」ちゃんねる (ポッドキャストダウンロードページ)
<http://podcast.1242.com/masuoka/index.xml>

台灣日本語文學會・淡江大學日本語文學系

2011 年度台灣日本語文學國際學術研討會

—全球化中的日本語文研究展望—

國 際 會 議 手 冊

主辦 台灣日本語文學會・淡江大學日本語文學系

協辦 教育部・行政院國家科學委員會・日本國際交流基金會・財團
法人日本交流協會

贊助 致良出版社・韓國日本語學會・日本比較文化學會・
韓國日本文化學會

會議時間：2011 年 12 月 17 日

會議場所：淡江大學淡水校園

目 次

一、會議議程.....	1
二、會議内容.....	5
三、議事規則.....	6
四、演講大綱.....	7
①グローバル化のなかの日本語文学 —村上春樹・多和田葉子・リービ英雄—	柴田勝二 7
②言葉を楽しむ文法論	森山卓郎 19
③韓国における大学国際化の現状とその戦略	盧 明姫 26
五、論文口頭発表大綱.....	30
①庄野潤三の小説作法に関する一考察 —『夕べの雲』における「非日常化」—	戸田一康 30
②『キタ・セクスアリス』における金井湛の〈自我〉の形成 —森鷗外『舞姫』との接点を求めて—	廖 育卿 36
③安岡章太郎「家族団樂図」論 —父子の関係性を中心に—	楊 琇媚 42
④遠隔システムを使った国際交流の形態と方法 —日台間の遠隔交流を中心に—	堀越和男 48
⑤中国語を母語とする日本語学習者のそう類応答句についての中間言語 研究：SL環境とFL環境との比較	齊藤一夫 54
⑥協同学習支援活動の留意点について考察する —介護支援、脳卒中リハビリ支援を参照として—	山下明昭 59
⑦接尾語「～にくい」と「～づらい」 —ラジオ番組のポッドキャストを例として—	神作晋一 64
⑧日本のマスコミ論調に見られる台湾報道の変動要素 —1999年の『読売新聞』を例に—	許 均瑞 71
⑨問題解決的学習を取り入れた説明文作成指導の一考察	羅 曉勤 77
⑩『東海道四谷怪談』における「悪」の武士道	森安雅子 82
⑪中国開封のシナゴークに見出した越境性 —リービ英雄「夏の紀行」におけるユダヤ人父親像—	張 雅婷 88

台灣日本語文學會・淡江大學日本語文學系
2011 年度台灣日本語文學國際學術研討會
—全球化中的日本語文研究展望—

編集委員會

發行人：曾 秋桂・馬 耀輝
執行編輯：落合 由治・劉 于涵
校 正：林 青樺・廖 育卿・劉 于涵

編 者：曾 秋桂・馬 耀輝
主辦單位 台灣日本語文學會
會 址：25137 新北市淡水區英專路 151 號 淡江大學日本語文學系
傳 真：(+886) 02-2620-9915
網 站：http://www.geocities.jp/taiwan_nichigo/
淡江大學日本語文學系
校 址：25137 新北市淡水區英專路 151 號 淡江大學淡水校園
傳 真：(+886) 02-2620-9915
網 站：<http://jpweb.jp.tku.edu.tw/>

會議時間 2011 年 12 月 17 日
出版日期 2011 年 12 月 17 日
出版者 致良出版社有限公司
臺北市南京西路 12 巷 9 號 5 樓
著作權所有 ISBN 978-957-786-635-6
定價：300 元整
